

2020年(令和2年)年度
幼稚園・保育園評価シート(自己評価)
幼保連携型認定こども園越谷さくらの森

1. 本園の教育目標

《保育理念》

- ・ひとり一人を大切にして個性を豊かに育てる。また、保護者からも信頼され、地域に愛されるこども園を目指す。

《教育・保育方針》

- ・「愛と優しさ」を大切にするキリスト教精神を主に、思いやりといたわりの心を育む教育・保育を目指す。

《教育・保育目標》

- 健康で明るい子 ○約束を守り友だちと仲良く遊べる子 ○思いやり深く心の広い子
○物事に感謝できる心豊かな子

《教育・保育年間計画》

- 年度初めに幼稚園部門は学年ごとに・保育園部門においては0歳～2歳における年齢・月齢ごとに、教育保育の方針の内容、方針の目指す意味を、子どもの姿と育てたい側面を取り上げ、園長、主任、保育士によって年間計画を作成している。

- 子ども達の目標も各年齢・学年ごとに保育者間で前年度を振り返り作成している。

- 各年齢・学年ごとに項目を挙げ、保育の内容に成長発達を捉えるようにしている。

- ・養護（生命の保持・情緒の安定）　・食育（職を営む力の基礎）
・教育・保育（健康・人間関係・環境・言語・表現）

- 年間計画の中に健康管理、安全対策、地域や保護者等の連携等、事業計画として組みかれている。

- ・健康管理及び支援・環境及び衛生管理・安全対策・事故防止・保護者及び地域等への支援・研修計画・小学校との連携・特色ある保育・地域の行事への参加（関係資料は別紙のとおりです。シート作成時の参考にしてください。）

※評価には次のA・B・C・Dで記入してください。

A=よくできている。(4点) B=まあまあできている。(3点)

C=あまりできていない。(2点) D=まったくできていない。(1点)

令和2年（2020）度 自己評価表（幼稚園集計）16名

実施年月日 令和3年3月5日

A: そう思う B:まあそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない

I 保育目標・保育方針	評価				
	A	B	C	D	無記入
① 園の保育目標や保育方針はわかりやすい。	9	7	0	0	0
② 園の保育目標が子ども達の中に生きている。	9	7	0	0	0
③ 園の保育目標や方針について、園長や他の保育士と話をする機会がある。	3	10	2	1	
④ 教育方針は、その時々の児童に合ったものになるように、定期的に見直されている。	3	10	3	0	0
⑤ 園の保育目標は、園の創立の理念を生かしている。	8	8	0	0	0

II 保育計画	評価				
	A	B	C	D	無記入
① 園の保育計画は、教育目標を生かして作られている。	12	4	0	0	0
② 子ども達の年齢ごとの保育計画がある。	13	2	1	0	0
③ 園の保育計画は、園長と保育士が話し合いながら作られている。	9	6	1	0	0
④ 園の保育計画は、必要に応じて見直されている。	8	7	1	0	0
⑤ 児童のしたいことや、興味のあることを取り入れられるようになっている。	9	7	0	0	0

III 保育環境	評価				
	A	B	C	D	無記入
① 保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切にし、心地よい環境で保育が出来るよう努めている。	3	11	2	0	0
② 室内の温度、湿度、換気、照度等は児童の活動に合わせて配慮している。	13	2	1	0	0
③ 安心できる人的・物的環境をつくり「感覚」の働きを豊かにするよう配慮している。	9	6	1	0	0
④ 屋外での活動の場があり、児童が安全に活動しやすい環境を整えている。	10	5	1	0	0
⑤ 年齢の異なる児童が触れ合えるような環境構成をしている。	6	6	3	1	0

VII 子育て支援		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	園児の送迎時に園児の様子を保護者に伝えている。	9	6	1	0	0
②	保護者の子育てについての相談にのっている。	8	6	2	0	0
③	子育て支援の内容について全員で話し合いをしている。	2	11	3	0	0
④	子育て講演、情報提供を行っている。	1	6	7	2	0
⑤	保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている。	3	8	3	2	0

VIII 地域住民や関係機関との連携		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	地域の人々と親しく挨拶ができる。	6	7	3	0	0
②	地域の人は、園の事に興味を持ったり、園の方針を理解している。	1	5	6	4	0
③	地域の行事に参加し、地域の文化や生活に触れる。	0	5	6	4	1
④	地域の人との交流を大切にしている。	2	6	7	1	0

IX 運営管理		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している。	15	1	0	0	0
②	園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への対応ができる体制がある。	11	5	0	0	0
③	保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。	13	3	0	0	0
④	園の施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている。	10	6	0	0	0
⑤	事故災害時のマニュアルがあり、職員がすぐに見ることができる場所にある。	8	8	0	0	0
⑥	緊急時のために医療機関等の連絡先が明示されている。	8	8	0	0	0

IV 保育の内容・方法		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	全ての園児について、一人ひとりの最善の利益と、その人権を尊重している。	12	4	0	0	0
②	園児にわかりやすい温かな言葉遣いで、穏やかに話をしている。	9	6	1	0	0
③	基本的生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している。	12	4	0	0	0
④	身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育むことを考慮している。	10	5	1	0	0
⑤	園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身に付ける配慮をしている。	13	3	0	0	0

V 食育		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	いろいろな味に親しみ、喜んで食事ができるようにした。	7	7	2	0	0
②	食材に興味を持ち、名前を覚えるような声掛けができた。	7	8	1	0	0
③	食事中のマナーを知り、守って楽しく食事ができる環境ができた。	8	8	0	0	0
④	栄養素について興味・関心を持ち、苦手な食べ物も食べられるように工夫ができた。	6	8	2	0	0
⑤	野菜を育てる過程を楽しみ、収穫の喜びを味わい、達成感が得るようにした。	2	5	3	5	1

VI 保育士の役割・室向上		評価				
		A	B	C	D	無記入
①	一人ひとりの園児をよく観察するように心がけている。	12	4	0	0	0
②	全ての園児に平等に接するように心がけている。	14	2	0	0	0
③	その場にふさわしい言葉遣いができる。	7	8	1	0	0
④	研修に行った保育士の研修内容は、全員に紹介される。	3	4	4	4	1
⑤	園児のモデルとなれるに気を付けている。	9	7	0	0	0
⑥	保護者との信頼関係が出来ている。	5	10	1	0	0